

令和8年4月9日

## 【福島大学】共生システム理工学類 吉田龍平准教授が 日本農業気象学会 2026年全国大会で「論文賞」を受賞

本学共生システム理工学類 吉田龍平准教授が日本農業気象学会 2026年全国大会（令和8年3月17-19日筑波大学）において論文賞を受賞しました。同賞は顕著に優れた原著論文が学会誌「Journal of Agricultural Meteorology」に掲載された会員に贈られるものです。

### 受賞概要

受賞者氏名：共生システム理工学類  
准教授 吉田 龍平

賞の名称：日本農業気象学会 論文賞

受賞機関：日本農業気象学会

受賞年月日：令和8年3月18日

受賞対象：

Climate-induced risk assessment  
of future rice production value in the Tohoku and Kyushu regions, Japan.  
*Journal of Agricultural Meteorology*, **80(4)**, 99-110, 2024.  
DOI: 10.2480/agrmet.D-24-00005



### 選考理由（2026年度総会議事録より抜粋）

食料生産の将来予測は、農業気象分野の中で非常に重要な分野である。本論文は、東北産ひとめぼれと九州産ヒノヒカリの収量、一等米比率、生産額に対する気温上昇の影響を評価した。本論文の独創性は、一等米比率の生産量を考慮することで経済的な価値を加味し、気候変動がコメの生産に及ぼす影響を評価したことである。すなわち本論文は、日本の水田農業における気候変動に対する適応策の観点で、リスクアセスメントとしての社会的意義を有し、本学会が科学的なデータをもって社会に貢献する研究として評価できる。

論文概要は福島大学のニュース&トピックスに掲載されています。

「東北と九州のコメの生産額が気候変動によって受ける影響を推定」

(令和6年10月10日)

[https://www.fukushima-u.ac.jp/news/Files/2024/10/241010kome\\_1.pdf](https://www.fukushima-u.ac.jp/news/Files/2024/10/241010kome_1.pdf)

（お問い合わせ先）

総務課 広報・渉外室 広報係

メール：kouho@adb.fukushima-u.ac.jp